

結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の岡山県の人口は 1,957,264 人で、前回調査の 12 年に比べ 6,436 人、0.3%増加している。
- 2 人口を市町村別にみると、岡山市が 674,746 人（県人口の 34.5%）で最も多く、次いで倉敷市が 469,377 人（同 24.0%）、津山市が 110,569 人（同 5.6%）、となっており、最も少ないのは新庄村の 1,019 人（同 0.1%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 938,600 人、女性が 1,018,664 人で、女性が 80,064 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 92.2 から 92.1 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 275,743 人（県人口の 14.1%）、15～64 歳人口は 1,236,318 人（同 63.2%）、65 歳以上人口は 438,054 人（同 22.4%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、0.8 ポイント低下、1.7 ポイント低下、2.2 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 63.7%、女性が 57.5%、未婚率は男性が 28.4%、女性が 21.2%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 14,796 人で、平成 12 年に比べ 2,241 人、17.8%増加している。
- 7 岡山県の一般世帯数は 724,474 世帯で、平成 12 年に比べ 34,741 世帯、5.0%増加している。また、一般世帯のうち 1 人世帯は 200,960 世帯（一般世帯の 27.7%）と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.77 人から 2.63 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 411,810 世帯（一般世帯の 56.8%）で、このうち夫婦のみの世帯は 148,846 世帯（同 20.5%）、夫婦と子供から成る世帯は 206,307 世帯（同 28.5%）となっている。また、単独世帯は 200,960 世帯（同 27.7%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 285,502 世帯（一般世帯の 39.4%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 62,674 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 22.0%）、高齢夫婦世帯^{（注）}は 77,504 世帯（同 27.1%）となっている。
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 66.8%で、平成 12 年に比べ 0.7 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 105.9 m²から 105.6 m²と狭くなっている。

図1 岡山県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

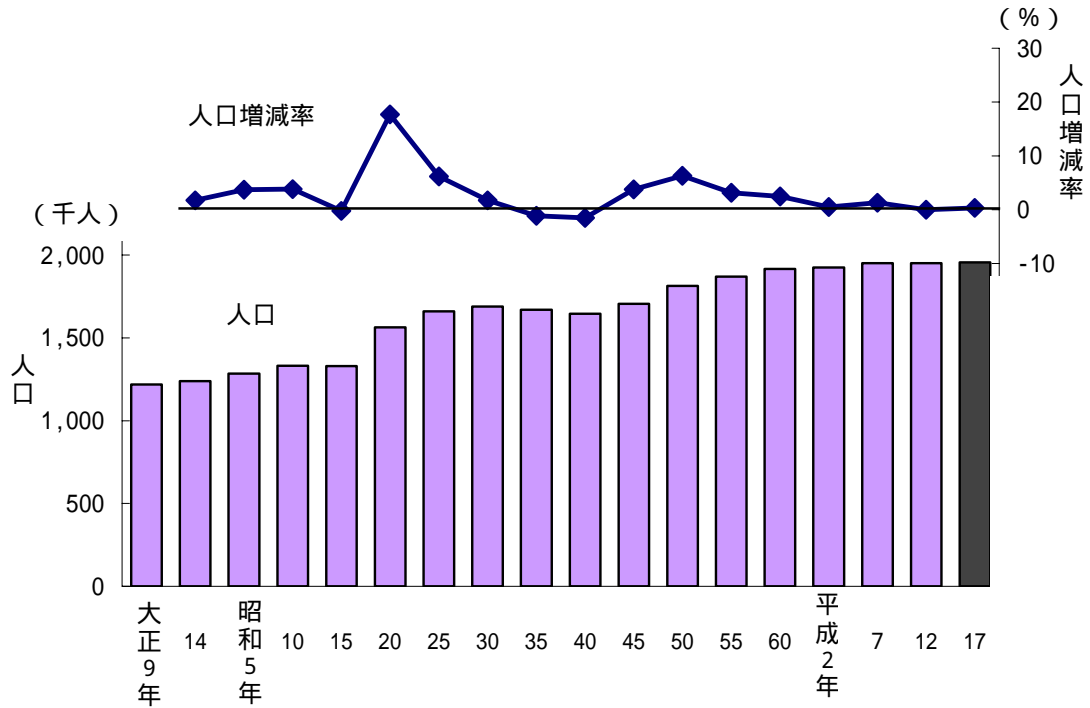


図2 岡山県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

